

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

あ い

アブラハムの愛をた

か み

めされた神さま



ぶん
文: E. Duncan Hughes

え
絵: Byron Unger; Lazarus

かいさくしゃ
改作者: M. Maillot; Tammy S.

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ
出版社: Bible for Children

www.M1914.org

©2007 Bible for Children, Inc.

きよか 許可: たにん 他人に う 売らない かぎ 限り はなし このお話の また コピー、又はプリントは、
きよか 許可されています。





よる かみ
ある夜のことで。神さまは、アブ
〜ん
ラハムにととても変なめいれいをされ
ましたよ。それはね、アブラハム
かみ かれ
が、神さまよりもっと彼のむすこイ
ほう あい
サクの方を愛しているのかどうか
を、ためすことでした。



「あなたのむすこ、イサクをつれて行きなさい。そ
してイサクを焼いて、いけにえとしてささげなさい。」
神さまは、このようにめいれいされたので
す。えっ？イサクをささげるって？
かれのむすこを、いけにえにする
って？それは、アブラハムにとっ
て、本当につらいことでした。アブ
ラハムは、自分のむすこイサクを
こころから愛していたからです。



けれども、アブラハムは、神さまの言われることが、たとえよくわからなかったとしても、ただ神を信じることをよくしていました。朝のうちに、いけにえのイサクをつれ、二人の若者と一っしょに、山へ出かけていきました。



で まえ や
出かける前、アブラハムは、焼いて
いけにえをささげるための火をおこ
すたきぎを、用意しました。アブラ
ハムは、ただ神さまにしたがうしか
ないと思いました。



みっか

やま ちか

三日たって、さあ、山に近づいてきました

わかもの

よ。「ここにいなさい。」アブラハムは、若者

たちに言いました。「わたしたちは、むこうへ行っ

れいはい

て礼拝します。ここにまたもどってきま
すからね。」イサクは、たきぎ
をはこびました。

ひ

アブラハムは、火と

かたな

刀をもちました。





とう や ひっじ
「ねえ、お父さん、焼いていけにえにする羊
は、いったいどこにいるの？」イサクはききま
かみ ひっじ
した。「神さまが、ちゃんとじぶんで羊をよう
いしてくださっているんだよ。」アブラハムが
こたえました。



ふたり かみ

二人は、神さまがちょうどえらばれたところへ、
やってきました。そこで、アブラハムは

さい

かみ

まえ

祭だんをきずき、神さまの前にささげるいけにえ
も

を燃やすためのたきぎをくみたてました。アブラ

さい

ハムは、いままでたくさんの祭だんをきずいて

さい

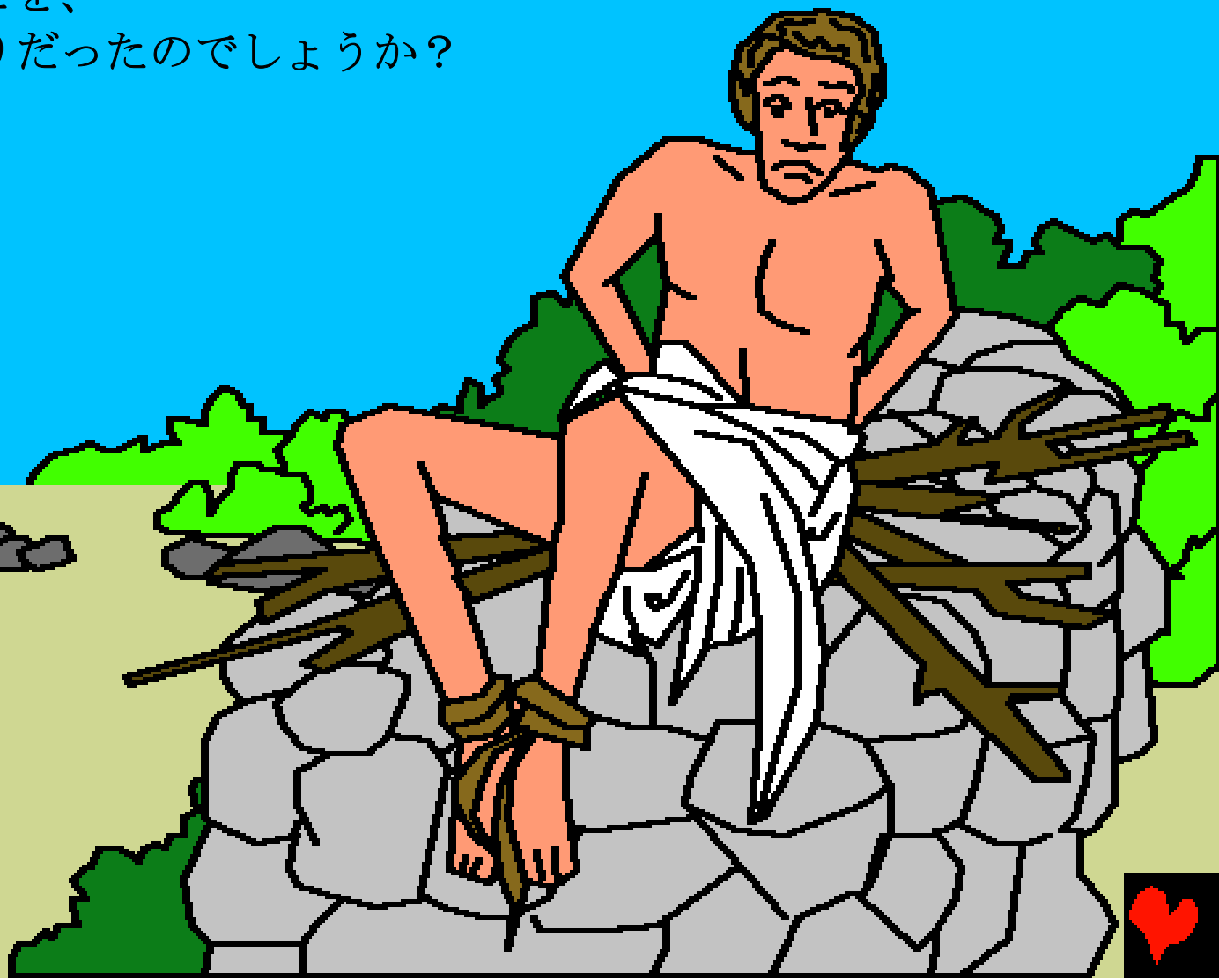
きました。でもきつと、この祭だんづくりほ

くる

ど、苦しいものものはなかったでしょう。



アブラハムは、^{さい}かわいいかわいいむすこイサクを^{かみ}しばりあげ、^い祭だんの上においた^{こころ}のでした。^{あい}アブラハムは、ほんとうに神さまの言われるとおりに、心から愛する^{ひとり}たった一人のむすこを、
いけにえにするつもりだったのでしょうか？





たか
そうです。アブラハムが、ナイフを高く
は
ふりあげたとき、ナイフの刃が、キラキ
ひか しん
ラ光っていました。アブラハムの心ぞう
かな
は、悲しみでいまにもはりさけそうでし
かみ
た。しかし、アブラハムは、神さまにし
たがわなければならないと、はっきりわ
かっていました。





「やめなさい。！」

しゅ

主のつかいがさげび
ました。「アブラハ

しゅ

ムよ、いま、あなたが主を
おそれていることが、はっ
きりわかった。あなたは、

じぶん

自分のむすこ、たった

ひとり

一人のかわいい

むすこさえ、わたし
のためにおしま
なかつた。」



き ほう いっ ひっじ
ふと、木のしげみの方を見ると、一ぴきの羊がいる
ではありませんか。アブラハムは、イサクのなわを
ひっじ

ほどき、かわりに羊をいけにえにしましたよ。た
おも かみ

ぶん、イサクは思ったでしょう。「神さま
ようい

は、ちゃんとなにもかも用意してくだ
とう はな

さるのだ。ちょうど、ぼくのお父さんが話
してくれたようにね」。



ちち

こ

れいはい

しゅ

はなし

父アブラハムと子イサクが礼拝しているとき、主のみつかいがアブラハムに話か

かみ

こ

けられました。「アブラハム、あなたが神にしたがったので、あなたの子どもた

くに

しゅくふく

ひ

ち、すべての国は、祝福されるであろう。」いつの日

にか、アブラハムのしそんから、イエスさまが、

う

お生まれになることでしょう。



こうして、アブラハムとイサクは、元気に家にもどってきましたよ。それから
なんねん かな な
何年かたって、とても悲しいことがおこりました。サラが亡くなってしまったの
かあ な
です。アブラハムはつまを、そしてイサクはお母さんを亡くしてしま
いました。



サラのおそうしきのあと、アブ
ラハムは、しもべの長にイサクの
およめさんになる人を、さがしに行か

せました。そのしもべは、アブラハムのしんせきの中か
ら、イサクのおよめさんをさがそうと、アブラハムの生まれた
ところへでかけました。



かみ

み

い

しもべは、「神さま、どうぞしるしを見せてください。」といのり、またこう言い

みず

おんな ひと

ました。「わたしのつれてきているラクダにも水をくださる女の人が、イサクのちよ
うどぴったりのおよめさんになりますように。」すると、どうでしょう。しもべ

いの

みず

が、こう祈りおわらないうちに、リベカがやってきて、ラクダたちに水をくんでや

はじ

ひとり

かみ

り始めたではありませんか。リベカは、アブラハムのしんせきの一人でした。神さ

いの

まは、しもべの祈りをき
いてくださり、

こたえてく
ださったので
すね。



リベカは、イサクとけっこんするため、お父さんやお母さんのもとを、はなれま
した。そしてかのじょは、イサクのお母さんが亡くなったあと、イサクをやさし
くなくさめてあげました。イサクは、リベカが大好きでした



あい かみ
アブラハムの愛をためされた神さま

かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

そうせいき しょう しょう
創世記 22 章 -24 章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っています。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、思っています。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくい、は、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをととても愛していますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ し
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさ
しん
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて
わたし なか き つみ わたし いま
いらしています。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

